



第 83 号

〒910-0003 福井市松本4丁目8-4

福井市PTA連合会
 総務委員会
 Tel 0776-26-4058
 Fax 0776-26-4358
 E-mail : fcpta@mx4.fctv.ne.jp
 URL http://www.fukuicity-pta.com/

平成27年度スローガン
“子どもたちの笑顔のために！ 夢・希望・未来を育む”
 ～心を離さず、目を離さず、手を離さず～

福井市PTA連合会会長挨拶

会長 佐々木 敦子



日頃から福井市PTA連合会の活動に温かいご理解とご支援をいただきまして心より感謝申し上げます。

今年度福井市PTA連合会では「子どもたちの笑顔のために！夢・希望・未来を育む」をテーマに、目を離さず手を離さず、心を離さず、子どもたちの心の力、生きる力、道徳心を育もうと活動してまいりました。

今年度の活動として、研究大会福ふくひまわりプロジェクト、東日本大震災被災地交流事業、スマイル運動いじめ標語親子メッセージコンクール、もぐもぐ大作戦、被災地支援図書回収即売会、地域教育セミナー。そして毎月の常任理事会、運営会議、各ブロック活動、委員会活動などを行ってまいりました。常任理事の皆様をはじめ各PTA会員の皆様のご協力のお陰で無事に活動を終えることができました。今年度初めての取り組みとして、「福ふく

ひまわりプロジェクト」を行いました。多くの学校でひまわりを育て採取していただいた沢山の種を福島県に送らせていただくことができました。そして命の尊さ、今を大切に生きることがを伝えたいと「東日本大震災被災地交流事業」を実施いたしました。自然の大きな力の前では人間の力はあまりに無力で、悲惨な自然の猛威に言葉を失いました。子どもたちが学校に通い私たちがあたり前のように過ごしている毎日がとても幸せなことだと感じました。今を大切に、精一杯子育てをした、PTA活動をさせていただきたいと感謝の思いが溢れました。

そして研究大会では、文科省初等中等教育局児童生徒課課長の坪田知広氏より最新のいじめ問題について、ご講演をいただきました。

子どもたちの大切な命、心を守り、支えていくのは私たち親の務めであり、今もネットでのいじめ、存在を否定する無視などに心を傷つけられ辛い思いをしている子どもたちが大勢います。悲しいことに、若者の自殺率は日本が世界一位となつてしまいました。自殺に追い込まれた子どもたちはどれほど辛かったことでしょう。親にとってもこれほど悲しいことはありません。子どもたちに温かい心、感謝の心、人を思いやる心を育んでもらいた

い。家庭は、学校に先立つ道徳教育の場であり、温かい居場所でありたいと願っています。家族の支えや温もり、先生からの励まし、地域の皆様の応援は、子どもたちにとって大きな励みとなります。どうか多くの目で多くのお力で子どもたちをしっかりと支えてまいりますよう。

福井市PTA連合会では、これからも皆様に情報を発信していけるように、なお一層の努力をしてまいります。今後とも皆様のご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



平成27年度 福井市PTA研究大会

～子どもたちの笑顔のために！夢・希望・未来を育む～

テーマ『今を生きる』 開催：11月29日(日) 会場：JA福井市農協会館

第一部 親の学び

●開会行事

- ◎主催者挨拶
福井市PTA連合会会長 佐々木 敦子
- ◎来賓挨拶
福井市教育委員会教育長 内田 高義 様

- ◎表彰式
第3回いじめ防止標語・
親子メッセージコンクール受賞者

●事業活動報告

- ◎福ふくひまわりプロジェクト2015
- ◎東日本大震災被災地交流事業
- ◎合唱と手話『ひまわり』・『Smile』

●基調講演

すべての子どもたちの幸せのために

～学校はこう変わる～

講師 坪田 知広 氏

文部科学省 初等中等教育局児童生徒課課長

いじめに関わる最新の情報を、笑いを交えながら事細かく講演していただきました。同じ子を持つ親として、また出身福井への郷土愛を含ませながらのお話に引き込まれて拝聴しました。

「子どもたちを幸せにする学校とは」について、

- ①いじめや差別を決して許さない学校
- ②学力がしっかり身につけられる学校
- ③これからの生き抜く力を育める学校の3つの視点を示されました。

学校が目指していく3点をふまえて、親が家庭でできることは何かを考える機会となりました。



第二部 子の体験

●福井もぐもぐ大作戦

地元の食べ物をおいしく学ぼう！

～食の大切さを学び、感謝の心をはぐくむ～

食育イベント

テーマ

『米』

◎おにぎらず作り

◎お米に関する

○×クイズ

◎キッチンカーの

展示見学など

第二部 親子のふれあい

●アトラクション

◎『白い魚とサメの子』

●もぐもぐ大作戦 試食会

◎サツマイモごはん

◎手作りおにぎらず

◎ポン菓子

◎生姜おろしたまごスープ

◎地物の野菜即売会

●ひまわりと笑顔の

写真展

●被災地支援の

図書回収・即売会



市長・教育長と語る会

日時 2月6日(土)

会場 福井県中小企業産業大学校

◎第一部：福井市PTA連合会事業報告

当会事業担当者より事業概略を発表し、事業参加者の児童が感想や思いを述べる形で報告をいたしました。

◇東日本大震災被災地交流事業

◇いじめ防止標語・

親子メッセージコンクール事業

◇福ふくひまわりプロジェクト
2015

◇福井もぐもぐ大作戦事業

◎第二部：福井市PTA連合会よりの提言

◆学校への支援員の方の増員について

(回答) ～抜粋～市で予算を持ち採用しているものとして、いきいきサポーター、介助員、学校図書館支援員や小学校のスクールカウンセラーなどがある。いきいきサポーターについては72名を配置している。また福井大学と連携して課題を抱えている子への支援として、ライフパートナーを大学二年生にボランティアでお願している。個々の状況に応じたできる限りの配置が必要で、予算の要求などをお願いしていく。



◆子どもインフルエンザ予防接種の助成について
(回答) ～抜粋～インフルエンザの予防接種については、流行防止の効果が薄いとすることで、平成6年に予防接種法の改正があり任意予防接種となった。症状緩和にはつながるので、自己負担の任意接種で行なってもらうことが望ましい。提言のように、市が独自に予防接種の助成を行った場合、国からの交付税減額の可能性も考えられるため助成は難しい。

※全回答は当会ホームページに掲載しております。

東日本大震災被災地交流事業

東日本大震災から五年、今も被災地は復興に向けて歩んでいます。9月20日、21日の二日間、福井市PTA連合会と鯖江市立待小学校ひまわり団の皆さん79名で宮城県と福島県を訪れ交流をさせていただきました。

一日目は宮城県の閑上地区と石巻市を訪れました。当時の記録映像や、津波の高さを表したモニュメント、今年度で解体が決まった閑上中学校、時計の針は被災した時刻2時46分を指したまま止まっていた。案内してくださった方は我が子を亡くし、一時は生きる希望を失いながらも風化させてはいけないと語り部さんとして頑張っておられました。

そして、ほとんどの児童、先生が亡くなった大川小学校。凄惨な光景に言葉を失いました。その場にいた誰もが立ちつくし、ただただ涙が止まりませんでした。全員で献花と合掌をさせていただきました。冥福を祈りました。



二日目の福島県では、川俣町に避難している山木屋地区200名の皆様と交流をさせていただきました。「ひまわり」「Smile」の2曲を手話を交えて披露しました。会場の皆様と一体となった感動のひとつでした。

浪江地区仮設住宅訪問では、被災地の皆様に合唱を披露し、その後、震災当時の炊き出しを再現してくださいり昼食を共にしながら交流をさせていただきました。助け合いながら前向きに頑張っておられる皆様と手を取り合って泣きあい笑いしていました。

私たちは、決して被災地のことを忘れません。あたり前に明日がくると思わず、命の尊さ、人を思い合うこと、今を大切に生きることが伝えていきたい。感謝の思いが溢れた二日間でした。



いきいき事業奨励金

地域の誇り推進事業「観月の夕」

麻生津小学校PTA会長 高瀬 義浩

麻生津地区では、毎年9月下旬に地域の誇り推進事業として「観月の夕」が盛大に開催されます。音楽堂として国内外で高い評価を得ている「ハーモニーホールふくい」を会場に、音と光の織りなす幻想的な風物詩が繰り広げられます。そのなかで、行灯の和紙漉きや点火等に多くのPTA会員が関わり、地域の活性化を推進しています。

夢と希望を届けるゆるキャラ制作

国見中学校PTA会長 北野 美一

生徒たちは地域の担い手として学校生活を送り、地域行事に参加している。本年は生徒自ら考案したゆるキャラを形にすることを企画し、PTAとしてバックアップを行った。祭りをはじめ、シルバー喫茶訪問や保育園児との交流、朝の挨拶運動等に活躍した。生徒だけでなく、保護者や地域にとっても夢と希望をもたらえた充実した活動であった。



みどり豊かな清水の町を元気にしよう運動

清水中学校PTA会長 谷口 正行

毎年PTA活動として、地域のクリーン作戦を実施している。自分たちの住んでいる地区のゴミ拾いがメインである。PTAと生徒会が中心になって、それぞれ役割を共有しながら行っている。最近では、地域の方々が参加してくださるようになった。自分の住んでいる地区をきれいにすることは、清水地区全体がきれいになること。地道な活動であるが、とても大切な事と考えている。さあ、もっと町をきれいにそして元気にしよう！



総務委員会

宇佐美嘉一委員長
(棗小中)

◆ 研究会の開催

11月29日(日) J A福井市農協会館にて

(詳細は別ページに記載)

◆ 市長・教育長と語る会の開催

2月6日(土) 福井県中小企業産業大学校にて

(詳細は別ページに記載)

◆ 諸会議の運営

毎月開催の運営会議、常任理事会や、年次総会、オリエンテーションなどの運営を行いました。

◆ ホームページの運営

平成27年度活動実施期間のPTA全般・各ブロック・各委員会の事業案内や報告を月2回のペースで更新しました。

◆ 広報紙

「ひろがり83号」

(本紙)の発行

◆ その他

- ・ 予算・決算などの管理運営
- ・ 規約・規定の検討
- ・ 他団体との連絡・連携
- ・ 各单位PTA、各ブロック及び連合会との連携推進



特別委員会

山下美紀子委員長
(国見小)

◆ 《福ふくひまわりプロジェクト2015》

◆ スマイル運動

スマイル運動は、子どもたちが夢と希望をもって笑顔で心豊かに学校生活が送れるように、「みんなに笑顔・みんなで笑顔」をキャッチコピーとして様々な取組を行っていく運動です。

今年度は、『福ふくひまわりプロジェクト2015』福島と福井の2つの、『福・がつながるようになろう』と題し、「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加することを72校に呼びかけ種を配布いたしました。

このプロジェクトでは、日本各地で東日本大震災の被災地である福島から購入したひまわりの種を育てて、種を増やし、また福島に返します。その種は福島で無料配布され、福島県内でひまわり畑、バイオエネ르기となりまします。

また、昨年度に引き続き「Smile〜君は一人じゃない〜」と、



プロジェクトの応援ソング「ひまわり」を子どもたちに歌ってもらい笑顔と思いやりの心をもつことの大切さを呼びかけました。

研究会では、プロジェクトの集大成として「ひまわりと笑顔の写真展」を開催。同時に種の回収と福島へのメッセージを募集。ひまわりの栽培から、大変多くのご協力をいただきました。集まった種とメッセージは12月に福島へ送付させていただきました。今後も大人と子どもが心を一つにしてそれぞれのPTA活動に取り組むことで、もっともっと笑顔が広がっていくことを願っています。

◆ 被災地支援

研究会(11月29日(日))と福井法人会との共催事業である「親子ふれあいステージ」(1月23日(土))におきまして、被災地支援のための図書回収・即売会を実施。その収益は被災地へ送らせていただきました。



地域学校教育委員会

山田祐司委員長（啓蒙小）
岩上秀樹副委員長（長橋小）

◆地域学校教育セミナー

地域学校教育委員会では、1月30日（土）ユニアイ・ふくいにて地域学校教育セミナー「子どもがつながる地域の未来」を開催しました。セミナーは二部構成で行いました。

第一部は、子どもが関わる地域の行事の事例発表として、清明地区地域子ども教室「合宿通学」を、実行委員長の前川様に、松本小学校PTA「中庭委員会」を実行委員長の坪川様に発表していただきました。二つの事例は、子ども中心に行われており、子どもを大事に思う心が周囲を巻き込むという素晴らしい事業に発展しています。『合宿通学』は10年以上にわたって継続されており、『中庭委員会』は綺麗になった中庭で子どもたちが笑顔で遊びまわっているという、どちらも苦労がありながらも、素晴らしい成果に結びついていました。

第二部では、各地区で子どもたちに関わっておられる各団体（PTAを含む）から約130名の皆様に、19のテーブルに分かれていただき、地域の情報交換を行いました。最後の情報発表では、各地区の色々な行事や、各地域がもっている思い等、グループで交換された内容が、会場に紹介されました。参加者からは、事例発表を聞いて新たなことを試してみたい。自分の地区でやっている事も紹介したい。など、前向きな感想を多数頂きました。最後に、当日参加いただきました皆様に、深く感謝申し上げます。



家庭教育委員会

小林利和委員長（下宇坂小）
梅田直哉副委員長（東安居小）

◆福井もぐもぐ大作戦

家庭教育委員会では、昨年に続き食に関するイベントをJA様と共同で開催しました。

昨年、日本では米離れが進んでおり、朝食を食べない家庭が増え、カリ発祥の地でもあります。福井県はコシヒカリのことが言われます。そこで「もぐもぐ大作戦」と名打って、もう一度お米の良さを知ってもらおうということ、で、「米」をテーマに様々な企画を行いました。

まずメインイベントとしまして、去年大ブレイクした「おにぎらず」をみんなで作りました。JA様や委員会メンバーの協力のもと、ツナ、カニカマ、キュウリなどをサンドしたおにぎらずを子どもが自分で作り、それを試食会で美味しくいただきました。また、その試食会では、さつまいもご飯、生姜おろしたまごスープ、ポン菓子などが全員に振る舞われて、あちこちから、美味しいという声飛びかかると、楽しい時間を過ごせました。今回、ただ食べるだけのイベントのように感じられますが、これを機に「お米でお菓子も作れるしみんなで食べるとこんなに美味しいんだよ！」ということを皆様に少しでも感じてもらう、お米の良さを再発見していただければ幸いです。



生活環境委員会

井上浩一郎委員長（豊小）
坂居智成副委員長（日新小）

◆第三回いじめ防止標語・親子メッセージコンクール

生活環境委員会では、「第三回いじめ防止標語・親子メッセージコンクール」を実施いたしました。いじめについて親子で話し合いながら標語を考えることで、意識と行動が育まれ、いじめ防止につながるという趣旨のもと実施いたしました。

いじめへの関心が高まっていることやこのいじめ防止標語の活動が浸透してきていることもあり、今回は前回より約二割増の3624通もの応募をいただきました。応募作品には、いじめをなくしたいという気持ちが入ったものや心が温かくなるものなど思いのこもった作品がとても多くありました。その中から選考委員会に於いて、福井市PTA連合会会長賞をはじめとする各賞を小学校それぞれ12作品を選びまして福井市PTA研究大会において表彰させていただきました。

表彰式では、まず会長賞の2人へ作品を作った経緯やいじめに対する思いを発表していただきました。そして最後まで緊張感のある雰囲気の中、親子一緒にステージに上がっていただき賞状をお渡しすることができました。また後日、いじめへの意識を高めてもらう目的で各学校に会長賞の2作品を掲載したポスターを配布させていただきました。最後に、この取組が子どもたちの皆さんの笑顔につながることを願うとともに、ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。



Aブロック

堀内康弘ブロック長(旭小)
津田理恵女性代表(旭小)

【チャリティーデザインブルアート】

日時：10月4日(日)
会場：ケヤキわくわくストリート
大フェスティバル(福井駅東大通り)

Aブロックでは「地域に根ざした事業」を、コンセプトとして事業案を提案し話し合い、当地域のケヤキわくわくストリート大フェスティバル(以下、当祭り)にて事業を行うことになりました。

当祭りのコンセプトの一つが「リサイクル」ということもあり、自動車のフロントガラスをリサイクルしてできた絵の具を使ったアート(デザインブルアート)を子どもたちに体験してもらい、参加料100円を頂戴し全額東日本大震災の義援金としました。結果的に6300円を送ることができました。

当日は天気も良く子どもたちもたくさんテントに来てくれて大盛況でした。その中でも一番印象に残ったのは、親と子のふれあいと笑顔(スマイル)でした。私自身も癒されました。初めての試みであったので心配もありましたが、ブロックの役員皆様のおかげで大成功に終わることができました。ありがとうございました。そして何より市PTAの活動のPRにもなったと思います。



Bブロック

橋詰直起ブロック長(足羽小)
尹ゆう女性代表(足羽小)

【保護者研修会】

日時：10月17日(土)
会場：福井市きらら館(福井市風巻町)
講師：伊東千春氏

BブロックではPTAの会員を対象に例年研修会を実施しております。今年はBブロックの17校の役員同士で、さまざまな意見交換会を行いました。役員選考や広報紙作成、行事等について活発な意見交換が行われました。今後の活動に活かせる等の感想も聞かれ大変有益な情報交換会となりました。後半はエアロビクスインストラクターの伊東千春氏による、簡単エアロビクス体験と脳を活性化する楽しい体操をし、爽やかな汗を流して研修会を終えました。

【親善スポーツ大会】

日時：11月15日(日)
会場：安居中学校体育館
大会競技：ステイックリング

参加者：Bブロック17校約200名
今年も福井県発祥のニュースポーツであるステイックリングを安居小学校PTA役員との運営のもと、盛大に開催しました。安居中学校の新しい体育館を会場に、安居小学校PTA役員との温かいおもてなしのもと楽しい時間を過ごすことができました。

これからもBブロックでは皆様に楽しまれるような事業を開催していきたいと思っております。



Cブロック

勝山義史ブロック長(酒生小)
今村和恵女性代表(東郷小)

【ふれあいコンサート】

日時：10月31日(土)
会場：福井市東体育館

Cブロック事業として「ふれあいコンサート」を開催しました。ブロック内の3中学校(足羽一中、足羽中、明倫中)吹奏楽部による各校の演奏と3中学校の合同演奏。東北の被災地を応援する「ひまわり」(福島ひまわり里親プロジェクト応援ソング)を会場の皆さんと合唱しました。当日は地域の方、保護者、学校関係者そして多くの小中学生、約300人の方に来たいただきました。なかには中学生になったら吹奏楽部に入部したいと思っている小学生もいたようです。

各校とも1・2年生の新体制になって間もない時期でしたが、練習の成果を存分に発揮し、素晴らしい演奏を披露してくれました。構成もJポップ、演歌、ジャズありなどの学校も工夫を凝らした内容で、会場が一体となり非常に盛り上がりました。140人の3中学校合同演奏は大変迫力がありコンサートをより素晴らしく締めくくってくれました。

「ひまわり」合唱では、生徒たちが大きな声でリードし、会場の皆さんと一体となり被災地へ元気を届けることができたと思います。

来場した方より「楽しい時間をありがとうございました。また来年もやってね」中学校の先生からは「この時期に大きな舞台を与えていただき生徒も自信になる。他校の演奏や行動を身近で感じることで成長する」とのお言葉をいただきました。

コンサートを通して地域・学校・保護者の連携を深めることができました。今後もCブロックの恒例企画となれば幸いです。



Dブロック

山本圭助ブロック長(岡保小)
青木恵子女性代表(岡保小)

【光のふしぎー太陽カメラを作ろうー】

日時：6月27日(土)
会場：岡保小学校体育館

H27年度第1回Dブロック事業として、福井大学・関西電力出張講座を行いました。岡保小学校の教育講演会との共催ということで、岡保小学校保護者95名、園児・児童134名、Dブロック校10校32名、計261名の参加となりました。始めに、福井大学赤外線領域開発センター教授の光藤誠太郎先生に光ってなんだろう？をテーマにご講演いただきました。その後、黒い画用紙やトレーシングペーパー、フレネルレンズを使って太陽カメラを親子で作成。残念ながら、当日は雨天のため撮影はできませんでしたが、完成したカメラを覗き込み、レンズ越しに逆さに見える世界を楽しみました。

【スポーツ交流会と横連携会議(意見交換会)】

日時：1月17日(日)
会場：大和田町 WAVE40

第2回Dブロック事業は、スポーツ交流会(ボーリング大会)と横連携会議(意見交換会)を行いました。Dブロック13校、小学生保護者22名、小学生24名、中学生保護者8名、中学生9名、計63名の参加で、活気ある事業となりました。始めに小学生、小学生保護者、中学生、中学生保護者をそれぞれ各校混合で振り分けてボーリングゲームを行い、親睦と交流を図りました。その後、小学生保護者、中学生、中学生保護者の4グループに分かれ、各テーマごとに話し合いを行いました。他校の皆さんと意見交換を行う機会は滅多にないので、貴重な場となり、活発な話し合いができました。これを機会に益々Dブロックの結束が強くなり、充実した活動が続いていくことに期待しています。



Eブロック

山本裕行ブロック長(大安寺小中)
飯田和美女性代表(大安寺小中)

【研修会】

日時：9月26日(土)
講師：関崎 智弥氏(親業訓練協会インストラクター)
演題：「何を考えているか分からない」という前に
「子どもが伸びる一言」

「親業」に学ぶ心のかけ橋づくり

講師は新潟県燕市在住の知人を招いた。彼女は地元で長年営む寺の僧侶であり、教育カウンセラーや保護司をはじめ数々のインストラクターやサロンの代表を務めるなど公私共に活躍。保護者、教員など90名の参加者を前に彼女は、参加者を和ませるかのようにはしゃげんげんからスタートさせた。ただ、普通のじゃけんだけでなく、参加者自身が勘違いを覚えさせるような錯覚を見せつけ、子どもとのキャッチボールができるように、「聴く」ことの心がけや「あなたが大切なんだ」ということを伝えること」の大切さを導きさせた。講演後は共に懇親会を楽しみ、今年度Eブロックが掲げるテーマ、「楽しいPTA」を満喫していた。

【ソフトバレーボール大会】

日時：11月8日(日)
優勝：大安寺小中PTA

今年もEブロック全12校が揃い、白熱した熱戦が繰り広げられた。「お・も・は、子どもがいると参加しにくい人もいるだろう」と子ども映画ルームを、日頃の疲れから参加も億劫になる人もいるだろうとカイロプラクティックルームを設けた。準備体操では他校の人とペアを組んでのストレッチやユニークなアブラハムの踊り、すれ違った人とはハイタッチを交わすなど、随所に和みを生み出すよう試みた。大会はEブロックの交流だけでなく選手はもちろん、応援で駆けつけた人も先生方もそして子どもたちも皆がそれぞれにふれあいを深めてほしいとの思いがあった。そうして「楽しいPTA」を目指した。最後は万歳三唱で締めくくり、来年の再会を誓い合った。



Fブロック

小泉和男ブロック長(美山中)
酒井泰江女性代表(美山啓明小)

【子育て懇談会「ほやほやワイワイ子育てトーク」】

日時：7月29日(水)
会場：福井市美山公民館

本年度は、社北公民館館長・間先生の「わが子にありがとう」と題した講演会とグループ懇談会の二部構成で開催しました。

第一部の講演会では、「感謝の言葉を口に出して相手に伝える。家庭の中の信頼関係を築く。当たり前のことこそが幸せである。これらは、素敵な未来を開くことに繋がります。まずは我が子にありがとうと言ってみて下さい。」との先生の言葉が胸に響きました。

第二部では、子育ての悩みや日頃気になっていた事などの意見交換を行いました。短い時間ではありましたが、参加された方々から子育てに関する様々な意見があり、有意義な時間を過ごすことができました。

【研修会「そば打ち体験」】

日時：10月31日(土)
会場：ごつおさん亭

(みやま長寿そば道場)
各小中学校から、多くの親子に参加していただきました。三人一組となり、始終和やかな雰囲気で作業が進み、おいしいお蕎麦を食べることができました。また、日頃なかなか会う機会が少ない他校の保護者同志が親睦を図る良い機会になりました。

今後ともPTAと学校・地域が一体となり、地域とともに生きるPTAづくりに取り組んでいきたいと思えます。



「第三回いじめ防止標語・親子メッセージコンクール」

福井市PTA連合会では、昨年度に引き続き、いじめ問題への取組を行いました。いじめ防止活動の一環として「第三回いじめ防止標語・親子メッセージコンクール」を実施させていただきました。

今回のコンクールに、3624通ものたくさんのご応募をいただきました。

どの作品もいじめをなくしたいという親子の思いの込もった、心が温かくなる作品でした。子どもたちのいじめ防止に対する意識と行動が育まれることを切に願います。



会長賞受賞

竹川 和佳奈さん

わたしは、学校で、友だちをからかっているところを見たことがあります。そこでは、一人対二人でした。わたしは、それを見て、いじめだと思いました。わたしは止めようと思いましたが、まきこまれのいやだなと思って、言おうか、言わないかまよってしまいました。そのとき、先生が来て止めてくれました。その子は物をこわされて泣いていました。わたしのいじめの標語で「さようならいじめのなみだ」と書きました。わたしは、本当にいじめのなみだがなく、相手たなつてほしいと思います。そして、相手たなつてもいいよ、わたしも思っています。わたしは、本当にいじめのなみだなく、相手たなつてもいいよ、わたしも思っています。



会長賞受賞

鈴木 健杜さん

いじめはいつでも、いじめられる側が一人ぼっちになってしまいます。けれどもその逆を言えば、一人でも手をさしのべることができればいじめに苦しんでいる人を助けることができるのです。辛い思いをしている人を減らすためには、いじめを他人事として見過ごさず、自ら考え、行動することが必要であると考えます。それができるようになるために、僕自身も強さを持つことはだめだと強さを伝えるように努力していきたいです。

福井新聞社賞	教育長賞	会長賞	受賞作品
いじめて空し 見捨てて辛し 止めれば温か	心ノノートにきれいな言葉 いじめのラクガキなくそつよ	ぼくはおともだちをいじめない みんなであらいたい	さようならいじめのなみだ いっしょにわたるつやさしさの橋
灯明寺中学校 2年 道場 風雅さん	社南小学校 5年 古市 凌さん	和田小学校 1年 佐々木 康介さん	鶯小学校 3年 竹川 和佳奈さん
いじめは人のためならず いじめた行為は必ず自分 分を苦しめることになり ます	自分が言われて嫌なこと は人にも絶対言つては ダメ!!	自分がされて嬉しいこと を相手にしてあげられ るときつと皆 笑顔に なれるだろうね	心と心がつながる橋が 親子の間にはいつもか かっていることを忘れな いでね
つらい時 差し出される 手を見つけたら それが一 歩だよ	えがおはまほうです 心 のとげがきえていくんだ よ みんなの心にまほう よかれ!	あなただよ	親から子へのメッセージ

受賞おめでとうございます



平成27年度 福井市PTA連合会
この一年

- 平成27年4月 理事会・理事予定者会議 新旧常任理事会 (28日)
- 5月 第1回常任理事会 (14日)
- 福井市PTA年次総会 (16日)
- 福井県PTA年次総会 (30日)
- 6月 第2回常任理事会 (5日)
- 福井県幼小中PTA活動
- 福井・永平寺ブロック地区別研修会 (14日)
- 7月 第3回常任理事会 (3日)
- 8月 第4回常任理事会 (7日)
- 日本PTA全国研究大会 (21~22日) 北海道札幌
- 9月 第5回常任理事会 (8日)
- 東日本大震災被災地交流 (20~21日) 宮城・福島
- 10月 東海北陸ブロックPTA研究大会 (9~10日) 石川
- 11月 第6回常任理事会 (13日)
- 福井県PTA研究大会 (14日)
- 福井市PTA研究大会 (29日)
- 第3回いじめ防止標語コンクール表彰式 (29日)
- もぐもぐ大作戦・ひまわり写真展 (29日)
- 12月 第8回常任理事会 (18日)
- 第9回常任理事会 (22日)
- 平成28年1月 法人会共催事業「親子ふれあいステージ」 (23日)
- 2月 地域学校教育セミナー (30日)
- 市長・教育長と語る会 (6日)
- 3月 第10回常任理事会 (16日)
- 広報紙「ひろがり」第83号発刊
- 4月 第11回常任理事会 (17日)
- 新年度オリエンテーション (26日)
- 第12回常任理事会
- 理事会・理事予定者会議 新旧常任理事会 (22日)

福井市PTA連合会の活動が少しでも会員
の皆様にご理解いただけるように心がけ作成
いたしました。発行にあたりご協力いただき
ました皆様から感謝致します。

総務委員会